

取扱説明書



ご購入ありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をお読みください。また、いつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

安全上の注意

- 警告** この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
- 注意** この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

警告

- 自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 周囲の音が聞こえないと危険な場所（路切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など）では使用しないでください。
- 本製品は密閉度が高く、外部の音が聞こえにくくなります。
- 周囲の音が聞こえる音量で、安全を確かめながらご使用ください。
- イヤブースは幼児の手の届かない場所に保管してください。

注意

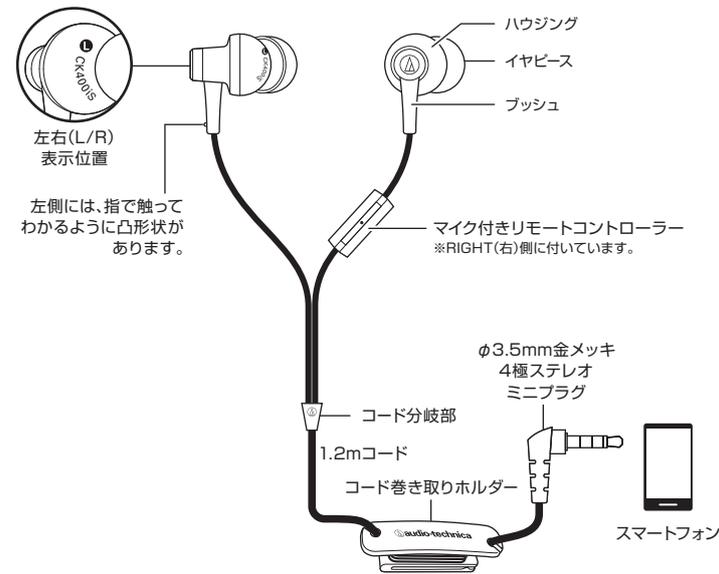
- 耳をあまり刺激しない適度な音量でご使用ください。
- 大音量で長時間聞くと聴力に悪影響を与えることがあります。
- 肌に異常を感じた場合は、すぐに使用を中止してください。
- 分解や改造はしないでください。
- ヘッドホンを耳から外したときは、必ずイヤブースが本体に付いているかご確認ください。
- イヤブースが耳の中に残り取り出せない場合は、すぐに医師の診察を受けてください。
- 本製品は耳をふさぐ形状のため、蒸れによりかゆみなどを感じる場合があります。
- その場合は一旦ご使用を中止してください。

使用上の注意

- ご使用の際は、接続する機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 本製品を使用時に万メモリなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
- 接続時に落としたり、強い力が加わらないようご注意ください。
- スマートフォンのジャックや本製品が破損する恐れがあります。
- 交通機関や公共の場所では、他人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
- 接続する際は、必ず機器の音量を最小にしてください。
- 乾燥した場所では耳にビリビリと刺激を感じる場合があります。
- これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるものでヘッドホンの故障ではありません。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。
- また水がかからないようにしてください。
- 本製品は長い間使用すると、紫外線（特に直射日光）や摩擦により変色することがあります。
- 本製品をそのままバッグやポケットなどに入れるとコードが引っかかり、断線の原因になります。
- コードは必ずプラグを持って抜き差ししてください。コードを引っ張ると断線や事故の原因になります。
- コードをスマートフォンに巻き付けしないでください。断線の原因になります。

各部の名称と接続例

ご使用になる前に、下図を参考にヘッドホンの各部をご確認ください。



使いかた

※スマートフォンの使用方法については、当社ではサポートしていません。

※最新の適宜につきましては当社ホームページ (http://www.audio-technica.co.jp/i/) をご確認ください。

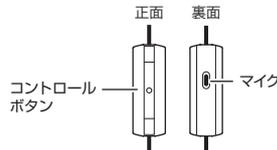


- 1 接続する機器の音量を最小にして、ヘッドホン端子に本製品を接続してください。
 - 2 本製品の「L(左)」の表示側を左耳に、「R(右)」の表示側を右耳に装着し、耳の収まりのよい位置に調整します。
 - 3 接続している機器を再生し、音量を調整してください。
- ※接続する機器の取扱説明書もあわせてお読みください。



マイク付きリモートコントローラーの使いかた

操作	手順
音楽や動画を再生する 音楽や動画を一時停止する 着信を受ける 通話を終了する	コントロールボタンを 1回押します。



コード巻き取りホルダーの使いかた

図のようにコードを巻き付けて長さを調節できます。(巻き付ける長さは30cmまでを目安に調節してください。巻き付けすぎると外れやすくなります。)

①コードを巻き付けます。



②みぞに差し込んで固定します。

注意

- 本製品以外に使用しないでください。
- プラグやコード分岐部を巻き付けないようにしてください。負担がかかりやすく断線につながる恐れがあります。

お手入れのしかた

長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。お手入れの際は、アルコール、シンナーなど溶剤類は使用しないでください。

■本体、マイク付きリモートコントローラーについて

乾いた布で本体の汚れを拭いてください。特にイヤブース装着部(下右図参照)は、イヤブースを通して皮脂などの汚れが付着します。汚れが付着したまま使用すると、イヤブースが外れやすくなります。こまめに汚れを拭いてください。なお、音が出る部分は繊細なため、触らないようにしてください。故障の原因になります。

■コードについて

汗などで汚れた場合は、使用後すぐに乾いた布で拭いてください。汚れたまま使用すると、コードが劣化して固くなり、故障の原因になります。

■プラグについて

プラグが汚れた場合は、乾いた布で拭いてください。プラグが汚れたまま使用すると、音とびや雑音が入る場合があります。

*イヤブースのお手入れは、「イヤブースについて」→「お手入れのしかた」を参照ください。



- 長い間ご使用にならない場合は、高温多湿を避け、風通しの良い場所に保管してください。

イヤブースについて

■イヤブースのサイズ/位置調整について

本製品は、4サイズのシリコンイヤブースXS、S、M、Lを付属しており、お買い上げ時はMサイズが装着されています。よりよい音質で楽しんでいただくために、イヤブースのサイズや位置を換えて、イヤブースを耳の収まりのよい位置に調節してください。イヤブースが耳にうまく装着されないときや低音が聞こえにくいことがあります。

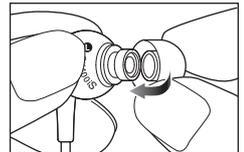
■お手入れのしかた

ヘッドホンからイヤブースを外し、うすめた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は乾いてからご使用ください。

■交換のしかた

消耗したイヤブースを外し、新しいイヤブースを斜めから押し当てます。(図参照)内側を広げるように強く押し込み、奥までしっかり取り付けてください。

※イヤブースが外れにくい設計にしているため、取り付けがきつくなっています。



注意

- イヤブースは汚れが付きやすいため、定期的に取り外しお手入れをしてください。汚れが付いたまま使用すると、イヤブースを通して本体の音が出る部分が汚れ、故障の原因になります。
- イヤブースは消耗品のため、保存や使用により劣化します。嵌合がゆるくなるなどの劣化が見られた場合は交換イヤブースを販売店でお買い求めください。
- 一度外したイヤブースを本体に付ける際は、確実に取り付けられているかを確認してください。イヤブースが耳の中に残ったまま放置すると、けがや病気の原因になります。

テクニカルデータ

ヘッドホン部	マイク部
型式 : ダイナミック型	型式 : コンデンサー型
ドライバー : φ8.8mm	指向特性 : 全指向性
出力音圧レベル : 100dB/mW	感度 : -44dB (0dB=1v/1Pa,1kHz)
再生周波数帯域 : 20~20,000Hz	周波数特性 : 100~10,000Hz
最大入力 : 40mW	
インピーダンス : 16Ω	
質量(コード除く) : 約5g	
プラグ : φ3.5mm金メッキ4極ステレオミニプラグ(L型)	
コード長 : 1.2m(Y型*) ※左右のコードの長さが同じです。	
付属品 : コード巻き取りホルダー、イヤブース(XS,S,M,L)	
●交換イヤブース : ER-CKM55 (改良などのため予告なく変更することがあります。)	

アフターサービスについて

本製品をご家庭用として、取扱説明書や接続・注意書きに従ってご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理の際は提示をお願いします。

お問い合わせ先(電話受付/平日9:00~17:30)
製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、販売店または
当社相談窓口およびホームページのサポートまでお願いします。

- 相談窓口(製品の仕様・使いかた) ☎0120-773-417 (携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0211)
- サービスセンター(修理・部品) ☎0120-887-416 (携帯電話・PHSなどのご利用は 03-6746-0212)
- ホームページ(サポート) www.audio-technica.co.jp/atj/support/